

**令和7年度九州中学校体育大会**  
**第58回九州中学校バレーボール競技大会**  
**申し合わせ事項**

**1 ゲームに関する確認事項**

- (1) 試合当日(※ 大会期間中：前日練習も含む)の競技場フロア練習は、エントリー者(15名以内)で行う。
- (2) 規定のマークを付けていないチームスタッフ(監督・コーチ・マネージャー)は、体育館フロア内への入場は認めない。  
(朝の開館後の練習についても同様)
- (3) ベンチには、危険物や競技に不要な物の持ち込みは禁止する。(メガホン、折り鶴、人形等)  
※熱中症対策としての団扇の使用を認める。(R2.6.17日本中体連バレーボール競技部)
- (4) 試合終了後、改めて相手のベンチへ挨拶に行かず速やかにベンチを空ける。(競技場フロアから出る)
- (5) ユニホームについて
  - ① ユニホームとは、ジャージ(シャツ)とショーツ(パンツ)を指す。競技者はジャージをショーツの中に入れて競技を行う。
  - ② ユニホームの色及びデザインは、チームで統一されなければならない。また、ソックスはくるぶしが完全に隠れる長さであること。尚、ソックスについては、色及びデザインがチームで統一されていることが望ましい。
  - ③ リベロプレーヤーはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色(左右対称・上下対称・表裏対称等ではなく、はっきりと区別できるデザインであること)のユニホーム(少なくともジャージ(シャツ)だけは)を着用するか、もしくはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のピブスを着用しなければならない。
- (6) 競技者番号
  - ① 対照的な色と明るさで、胸部中央と背部中央に明確に表示されなければならない。
  - ② 競技者番号は1～20番まで(1～12番が望ましい。)とする。(やむえない場合1～99番まで認める。)
  - ③ 競技者番号のサイズは、胸部中央は高さ10～15cmで字幅2cm以上、背部中央は高さ15～20cmで字幅2cm以上とする。
  - ④ ショーツ(パンツ)前面右下に、高さ4～6cm、字幅1cm以上の競技者番号を付けてもよいが、全員がそろっていなければならない。
- (7) チームキャプテン  
チームキャプテンは、胸部中央の選手番号の下に、長さ8cm、幅2cmのマークを、ジャージ(シャツ)と異なった色で付けなければならない。
- (8) チームネーム  
ジャージ(シャツ)の胸部もしくは背部には、正式な学校名(チーム名)またはその略称をつけなければならない。略称は、明らかに正式な学校名(チーム名)がわかるものとする。特にナンバーズスクールや、学校名に東西南北のついている学校においては、市町村名が明確であること。※胸部と背部の両面や胸部と背部に分けての表示は許可されない。  
ジャージ(シャツ)に都道府県名を付ける場合は、左右どちらかの袖一カ所とする。  
ジャージ(シャツ)に袖がない場合には、胸部左あるいは背面中央襟下に付けることとする。
- (9) その他の表示
  - ① 上記(6)～(8)以外のものでユニホームに付けられるものは、校章のみとする。但し、胸部のみとする。
  - ② 地域スポーツ団体については、シンボルマークがある場合は、校章として扱う。但し、団体シンボルマークとチームシンボルマーク等の2つ以上を付けることは許可されないものとする。
  - ③ 地域スポーツ団体については、広告(スポンサー名)を付けることは許可されない。但し、チーム名に企業名が含まれる場合はチーム名として扱うこととする。※スポーツメーカーのロゴは例外、消す必要はない。
- (10) アンダーウェア等について
  - ① アンダーウェアは個人あるいはチーム全員であっても、ユニホームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニホームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
  - ② 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険がある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
  - ③ 明らかに色が違う腰に巻くサポーター・コルセット類はユニホームの下に着用しなければならない。
- (11) ハチマキ  
ハチマキやサポーター類は、ユニホームに準ずるものとし、刺繍等の表記は学校名(チーム名)のみとする。

- (12) チーム役員の服装
- ① チーム役員は、ジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
  - ② 監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。
  - ③ 統一された服装であっても、短パン、ハーフパンツは許可されない。
  - ④ マネージャーは生徒のため、①～③はマネージャーには適応されない。
- (13) 合同チームのユニホーム
- ① いずれか1チームのユニホーム（リベロプレーヤーも含む）を使用する。
  - ② 合同チームとしてのユニホームの使用も認める。ただし、上記（5）～（9）を満たしていることを条件とする。（チームネームは、ジャージ（シャツ）の胸部もしくは背部には、合同チーム全ての正式な学校名（チーム名）またはその略称をつけなければならない。）
- (14) 競技中の濡れたボールの交換の要求は、ゲームキャプテン以外コート内のプレーヤーは誰でも速やかに副審に申し出て交換可とする。（試合進行をスムーズにするため）
- (15) 決勝トーナメントの抽選順は、毎年順送りとする。
- 令和7年度宮崎大会は、沖縄→福岡→佐賀→長崎→熊本→大分→宮崎→鹿児島島の順。
- (16) ベンチでのペットボトルの使用は禁止とする。（スクイズボトル等を使用する。）

## 2 応援に関する確認事項

- (1) 観覧席（2階）等で応援する場合、ペットボトルや竹棒（しゃもじ含む）などで手すりをたたかない。
- (2) 鳴り物（太鼓）は試合の妨げにならないようする。
- (3) 応援席と競技場フロアが同一会場（同一平面）の場合は太鼓は禁止。但し、ペットボトルや竹棒（しゃもじ含む）での応援は可。
- (4) 応援幕やのぼりは競技運営及び観客の妨げにならないようにする。
- (5) 試合中のフラッシュ撮影は禁止とする。

## 3 開・閉会式、その他に関する確認事項

- (1) 開・閉会式のマネージャーの服装は、上はチームウェア等のポロシャツまたは、Tシャツを原則とする。下は、ジャージまたはハーフパンツでも可。
- (2) 監督会議の連絡事項を徹底する。  
（開館時間を守る。監督会議での監督の服装は、Tシャツ・短パン・スリッパ・サンダル類は禁止とする。）
- (3) 決勝トーナメント抽選後の練習の割り振りについて  
抽選会終了後、前半20分を第5試合、後半20分を第4試合のチームの練習とする。  
※ 予選グループ戦終了後、コートは空ける。抽選会中は使用不可とする。
- (4) 試合当日、開館時間と第1試合のプロトコール前までの練習時間は時間設定をして割り当てる。  
（例） 8時00分（8時30分）開場、9時00分（9時30分）試合開始の場合  
8時15分（8時45分）～8時30分（9時00分） 第2試合のチーム  
8時30分（9時00分）～8時45分（9時15分） 第1試合のチーム  
8時49分（9時19分）プロトコール 9時00分（9時30分）試合開始  
※ もし、割り当てられたチームが来なかった場合は、コートは空ける。他のチームの使用不可。
- (5) 選手の更衣場所は、所定の場所（大会本部より指示された場所）で着替えさせる。  
（フロア内、観客席、廊下等では着替えさせない。）
- (6) 選手、監督等変更届提出の有無及び大会プログラム記載事項訂正の確認書を監督会議受付時に配布するので、監督会議終了後、全チーム提出すること。